

様式 2

随意契約結果表(委託等契約)

所属名	県民生活部 グリーン・ゾーン推進課
契約締結年月日	令和 4 年 2 月 8 日
契約者名	一般社団法人 宿泊施設関連協会
契約名	WHSR 互換性認定取得事業業務委託契約
契約金額 (税込み)	金 3, 0 8 0, 0 0 0 円
随意契約理由	<p>本業務委託は、インバウンド観光が再開されることを見据え、本県独自の感染症対策であるグリーン・ゾーン認証制度が国際的に評価される制度となるよう、国際的衛生基準である WHSR との認証互換関係を構築するための業務である。</p> <p>WHSR との互換性認定にあたっては、米国の公益企業であり、WHSR の認証運営機関である IWBI (国際ウェルビルディング協会) 及び認証審査機関である GBCI (Green Building Certification Inc.) と協議を行わなければならない。WHSR に関して高度に専門的な知識を必要とする。</p> <p>このため、認定プロフェッショナルが在籍し、WHSR 取得実績のある企業を法人会員としている一般社団法人宿泊施設関連協会 (JARC) に業務を委託することが適当である。</p> <p>また、当該協会はグリーン・ゾーン国際的評価基準構築</p>

	<p>実証事業（R3 年度当初 5,183 千円）を受託しており、本県が目指している国際的評価獲得に向けた制度構築について熟知している。</p> <p>以上のことから、WHSR 互換性認定取得事業に関して専門的な知識や経験を持っている一般社団法人 宿泊施設関連協会に業務を委託することが適当である。</p>
<p>随意契約の適用条項</p>	<p>地方自治法施行令第 167 条の 2 第 1 項第 2 号</p> <p>山梨県財務規則第 137 条第 3 項</p>

様式3

企画提案審査方式 による選定結果一覧表

公表項目	内 容			
1 契約名	グリーン・ゾーン国際的評価基準構築実証事業業務委託契約			
2 審査年月日(入札の場合 は落札者決定日)	令和3年6月4日			
3 評価基準、配点及び評価	(業者) 一般社団法人 宿泊施設関連協会	(業者)	(業者)	(業者)
	(評価基準) 全般的事項 (配点:30)	24		
	(評価基準) 新技術・新製品等の効果 検証 (配点:25)	16.25		
	(評価基準) 利用者への意識調査 (配点:5)	3.5		
	(評価基準) 従業員への聞き取り調査 (配点:5)	3.5		
	(評価基準) 上位認証基準につながる データの収集 (配点:15)	10.5		
	(評価基準) 海外ホテルグループとの 協働 (配点:20)	13		
4 総合評価の審査結果	70.75			
5 契約の方法	企画提案審査随意契約			
6 落札者(契約者)の名称	一般社団法人 宿泊施設関連協会			
7 契約締結年月日	令和3年6月21日(企画提案審査方式の場合)			
8 契約金額(税込)	金5,183,000円			

<p>9 随意契約の理由及び根拠法令 (企画提案審査方式の場合)</p>	<p>本事業は、本県独自の感染症対策であるグリーン・ゾーン認証制度を国際的に評価される制度とするため、グリーン・ゾーン認証宿泊施設において、感染症対策に関する新技術・新製品を導入し実証を行う事業である。</p> <p>高い事業効果を得るためには、非接触技術・紫外線技術・抗ウイルスコーティングなどを使用した感染症対策に関する新技術・新製品等に知見がある法人その他の団体のアイデアやノウハウを活用することが必要であり、価格のみの競争ではそれら进行评估することができない。</p> <p>そこで、企画提案を募って審査する公募型プロポーザル方式を採用し、最も優秀な提案をした者と随意契約を結ぶこととしたい。</p> <p>以上のことから、地方自治法施行令第167条の2第1項第2号の規定により随意契約によるものとし、山梨県財務規則137条第3項の規定により見積合わせを省略する。</p>
<p>10 所属名</p>	<p>県民生活部グリーン・ゾーン推進課</p>